

がんを知る・がんと生きる

各回：受講料500円（お茶付き）※4回／5回のみ無料・定員40名

会場：北海道医療大学札幌サテライトキャンパス

（札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12階）

1 がんの予防はどこまで可能か？

開催日：9月22日（月）10:30～12:00

わが国ではがんの死亡者数は年々増えており、死亡原因のトップを占めています。今回の講演では、これまでのわが国のがん対策の問題点について指摘し、正しいがん予防について、具体的な対応策を挙げてお話をしようと考えております。

浅香 正博 先生
（北海道医療大学名誉教授、北海道大学名誉教授）

2 北海道民の生活習慣病～がんや脳心血管疾患など～

開催日：10月27日（月）10:30～12:00

北海道民の生活習慣病として、膵臓がん、肺がん、大腸がん、女性乳がん、腎不全などが多く、脳心血管疾患が少ないという特徴があり、これらにつき解説します。

西 基 先生
（北海道医療大学看護福祉学部生命基礎科学講座 教授）

3 がんと運動 -健康を保つための運動方法-

開催日：11月10日（月）10:30～12:00

身体を動かして筋肉を丈夫にすることは、身体面・精神面の両面からがんと診断された方々の健康を保つことが報告されています。この講座では、ご自宅でも取り組むことのできる運動方法を紹介し、実際に体を動かしながら学んでいただく予定です。

澤田 篤史 先生
（北海道医療大学リハビリテーション学部理学療法学科 准教授）

4 緩和ケアを知ろう ～緩和ケアって、いつどこで何をすること？～

開催日：12月1日（月）10:30～12:00

「緩和ケア」は、がんと診断されたときから行う、身体的・精神的な苦痛をやわらげるためのケアです。本講座では、そのケアを受けた先にはどのような生活があるのか、「緩和ケアの今」を紹介し、活用の実際について学びます。

熊谷 歌織 先生
（北海道医療大学看護福祉学部 准教授）

次世代のがんプロフェッショナル養成プラン
「地域に貢献する北海道がんプロ養成プラン」共催

5 がん治療における化学療法の進歩

開催日：1月19日（月）10:30～12:00

個別化医療の進展と新規薬剤の開発により、がんの薬物療法は目覚ましい進歩を遂げています。本講座では大腸、肺、乳腺などの薬物療法の概要を紹介します。

柴山 良彦 先生
（北海道医療大学薬学部 教授）

次世代のがんプロフェッショナル養成プラン
「地域に貢献する北海道がんプロ養成プラン」共催

6 がんの治療に要する費用と活用制度を学ぶ

開催日：2月9日（月）10:30～12:00

病気になると、治療だけでなく仕事や生活にも影響が出てきます。お金はどのくらいかかるの？どんな公的制度のしくみがあるの？事例でシミュレーションしながら、がん治療で広がる世界を一緒に学んでみませんか。

吉野 夕香 先生
（北海道医療大学病院 医療相談・地域連携室主任）

申込方法：電話またはGoogleフォームでお申込みください。

●4・5回 <https://forms.gle/f3Fd2wWz6zZ6QqNG7>

問合せ先：北海道医療大学 次世代のがんプロフェッショナル養成プラン事務局

TEL：0133-23-1211 E-mail：ganpro@hoku-iryo-u.ac.jp

●1・2・3・6回 <https://forms.gle/2pyha1TidYHqveHPA>

問合せ先：北海道医療大学 学術交流推進部 地域連携課

（平日9時00分～16時30分のみ対応可能です）☎：0133-23-1129

✉：nice@hoku-iryo-u.ac.jp

